

業務・作業マニュアルの再標準化と、多言語化した動画で外国人材へきめ細かく対応

1 抽出された経営課題

多国籍の外国人材増加に対応し、作業マニュアルの徹底による品質確保

福井の地場産業である繊維の品質を支えてきたのはベテラン社員です。しかしながらベテラン社員の減少および中国や東南アジアからの外国人材の増加により、作業指示の統一性が課題となっていました。取引先の大手アパレルからは、品質確保の基本となるマニュアルに沿った作業を求められており、対応にも苦慮していたところ、ふくいプロ人材拠点から課題解決に向けて副業人材の活用を勧められました。募集手続きなど不安はありましたが、拠点と人材会社との丁寧な相談で多言語化を前提とした動画マニュアルの制作に舵を切り、品質確保に臨みました。



2 プロ人材に与えられたミッション

最新の作業マニュアルを、誰にでも理解できる動画制作とテロップによる多言語への対応



大手取引先が求める品質確保手順の遵守に向けて、ベテラン社員を中心に社員全員で議論し、再度作り上げた作業マニュアルを動画化することを副業人材に依頼しました。具体的には、外国人材への作業指示の見える化、作業のチェックポイントの明示や専門用語の解説なども加え、外国人材をはじめ未経験者にも理解できるような多言語テロップ挿入への対応もあわせてお願いしました。

3 プロ人材がもたらした効果

動画マニュアル導入による社内人材・外国人材の品質意識の向上とロスの削減



最新マニュアルの作成段階から現場のリーダー、社員全員を巻き込んで議論を進めた結果、社員には仕事全体に対する意義が認識され、常日頃の見直し意識も醸成されました。動画完成直後ですが、糸のわざかな品質のブレがロスに結びつくことが外国人材にも理解され、明らかに品質が安定してきました。まだ日本語版しかできあがっていませんが、外国語テロップの挿入・多言語化による、さらなる品質向上・安定が期待されます。当社のボリュームゾーンでの不良発生による大きな損失防止にも寄与し、受注ロットにもよりますが経営面でも安定化が認めます。

糸をつなぐ作業では、ベテラン社員は目分量で重なり長 1.5 cm をキチッと出せますが、外国人材や新入社員に動画で計測方法・手順を再確認してもらったところ、不良率は激減しました。(不良率のデータは現在集計中)



真名川株式会社

化学繊維(ポリエチレン、ナイロン)の仮燃加工糸の製造、販売

所在地 福井県大野市

創業年 1973 年

従業員数 29 名

プロ人材【入社時のプロフィール】



はしき しゅういち 橋木秀一 氏

役職名: 代表
年齢: 40 歳代
還流ルート: その他
家族構成: 単身
出身地: 神奈川県
業務遂行手段:
遠隔業務と月数回の対面会議

主な経歴:

アルパイン(株)、トヨタ自動車(株)を経て、
ロルフィングスタジオスパティウム代表

生産技術 / 製造エンジニアとして、設備開発 / 工法開発 / 新規ライン立上げ / 生産性改善に取組んで来ました。独立後には様々なものづくり企業にて生産 / 製造コンサルタントとして、開発 / 生産性改善 / 仕組み・マニュアル構築 / プロジェクト管理など様々な困り事のお手伝いをさせて頂きました。今回新規の業界での動画マニュアル整備というお仕事で新たな知見を得るチャンスとして取組ませて頂き、とても勉強になりました。

企業からの声



代表取締役
つつい ひろゆき 筒井宏幸 氏

商工中金に相談したところ、プロ人材拠点を紹介していただきました。動画によるマニュアル作り、

標準化について、業種は違うものの大手自動車メーカー在籍の橋木氏とのコラボは、たいへん上手くいきました。当初、拠点に相談したときは、モノ作りに精通した動画製作者が見つかるのかまだ疑問でしたが、実際に蓋を開けてみると多くの応募があり、最適の人物と契約できたと思います。我々の作業手順を、その意味を確認しつつ、見事に動画に落とし込んでいただきました。